

## 主な財政数値

### 予算規模

一般会計

407億円(16年度457億円、10.9%)

(ただし 減税補てん債の借換43億円を除くと、1.7%)

### 市税収入

221億円(16年度221億円、前年度とほぼ同程度)

### 自主財源比率

自主財源とは市税・使用料等市が自主的に収入しうる財源のこと。

68.1%(16年度60.0%、8.1ポイント増)

(ただし 減税補てん債の借換を除くと、1.9ポイント増)

### 義務的経費比率

義務的経費とは人件費・扶助費・公債費の計で任意に削減できない経費のこと

54.0%(16年度57.4%、3.4ポイント)

(ただし 減税補てん債の借換を除くと、1.1ポイント増)

### 職員数

企業会計を含む全職員数の17年4月1日見込み

1,546人(16年4月1日1,565人、19人)

### 債務残高

一般会計と公共下水道会計の計の17年度末見込み

935億円(16年度末見込み962億円、27億円)

### 将来債務比率

普通会計の債務残高に対する標準財政規模の割合。17年度末見込み

210.5%(16年度末見込み217.0%、6.5ポイント)

(ただし減税補てん債等の特例債を除くと、153.8%)

### 基金現在高

全会計の計の17年度末見込み

51億円(16年度末見込み65億円、14億円)